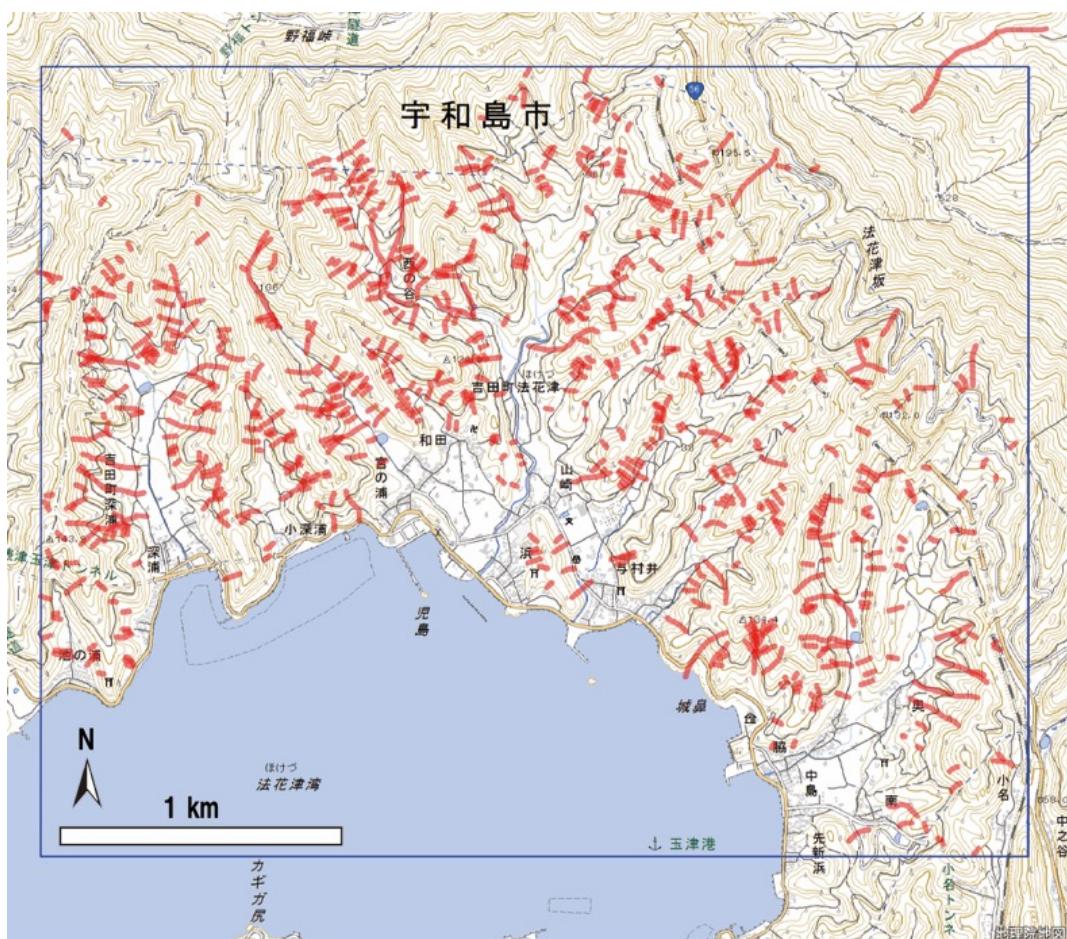


2018年7月20日

## 情報提供：航空写真を用いた崩壊地等の分布把握（途中経過）





## メモ

- 国土地理院が公開している航空写真を用いて、崩壊した谷（沢）の線を把握した。
- 宇和島市吉田町法花津（ほけづ）周辺の $7.7 \text{ km}^2$ に717以上の崩壊地
- 複数の崩壊が合流した様子などを詳細に把握可能。
- 航空写真の判読によって、表層の土砂流出と岩盤滑りの区別がある程度可能。
- 崩壊が生じた（集中した）地域の特性を解明するための基礎資料。
- 被害が大きくなった原因を探る上で、基礎的な資料。
- 今後、航空写真がある全域で同様の判読を実施予定。
- 現地調査の結果との照合と、さらなる現地調査の必要性。
- 写真判読には教員のほか学生9名以上が協力している。

愛媛大学法文学部 石黒